

2010/05/07

水谷（国立美術館）

ヒアリング（アーカイブ関係）

1. アーカイブとは

多様・多義的な“Archives” _____ 資・史料そのもの _____ アナログ
 | _____ デジタル
 |
 | _____ 資・史料を納める「場」

表記の揺れ ⇒ 時代の流行語

アーカイブ / アーカイヴ / アーカイブス / アーカイブズ

NHK アーカイブス / 日本アーカイブズ学会 / 慶應義塾大学アート・センター瀧口修造アーカイヴ

2. 第 2 回美術 WG **配布資料 4** 「他のワーキンググループの審議における関連指摘事項」から

●メディア芸術・映画 WG

- ・データベース（情報の収集）とアーカイブ（作品の保存）は異なるものであるため…
- ・これらの貴重な資料についてアーカイブの必要がある 等々

●くらしの文化 WG

- ・アーカイブは無差別に収集しておくことに価値がある
- ・デジタル・アーカイブの研究者の養成も重要 等々

●文化財 WG

- ・美術館博物館所蔵の総合データベースの作成は急務…「文化遺産オンライン」の完成

3. 美術 [館] のアーカイブ 資・史料 [アナログ]

- [a] 作家・関係者の手稿類：Manuscript 手紙、原稿、スケッチなどおよび写真
 [b] 機関等発行の片々たる印刷物：Ephemera ポスター、チラシ、DM など

4. デジタル・アーカイブ

- ① 資・史料 [アナログ] = 上記 [a] [b] をデジタル化して集積したもの [データベース化]
- ② 所蔵作品の書誌事項 [メタデータ] とデジタル画像を集積したもの [データベース化]
- ③ 生まれながらのデジタルデータ [ボーン・デジタル (Born-digital)] を集積したもの [データベース化]

5. 国立美術館の情報資料活動—現況 2010/04/14 配布資料から

- ・独立行政法人国立美術館公開情報資源について
- ・課題について

6. 美術館・博物館の「資料台帳」と文化遺産オンライン 2010/04/14 配布資料から

- ・15. 「資料台帳」の現状
- ・16. 「資料台帳の」電子メディア化の現状
- ・文化遺産オンライン掲載状況

7. 全国美術館会議第 25 回学芸員研修会 美術館の情報発信—参加する、つながる、共有する、ウェブの新時代 2010/03/12 国立新美術館開催

担 当：全国美術館会議 情報資料部会

幹事報告：全国美術館会議会員会の HP—2005 年度部会調査結果から

内 容：美術館の Web による情報公開の現状 特に所蔵作品情報の公開とデータベースシステムの構築

国立美術館の情報資料活動一現況

独立行政法人国立美術館公開情報資源について

1. 作品情報：独立行政法人国立美術館所蔵作品総合目録検索システム（4館総合目録）
<http://search.artmuseums.go.jp/>
 応用インターフェース：遊歩館
<http://search.artmuseums.go.jp/yuuhokan/>
 国立情報学研究所と共同開発 2008年度グッドデザイン賞受賞
 他関連機関との連携
 ⇨文化遺産オンライン（文化庁/国立情報学研究所）
<http://bunka.nii.ac.jp/>
 ⇨国立国会図書館デジタルアーカイブポータル（PORTA）
<http://porta.ndl.go.jp/>

2. 図書情報：在京3美術館図書検索システム
 東京国立近代美術館本館アトライブラリ+工芸館図書室+フィルムセンター図書室
<http://kinbiopac.momat.go.jp/>
 国立新美術館アトライブラリー
<http://opac.nact.jp/>
 国立西洋美術館研究資料センター
<http://opac.nmwa.go.jp/>
 他関連機関との連携
 ⇨美術図書館横断検索 ALC 東京近辺8美術館/博物館参加
<http://alc.opac.jp/>

3. 展覧会情報：国立新美術館展覧会情報提供システム アートコモンズ
 他関連機関との連携
 ⇨WebcatPlus(国立情報学研究所)
<http://webcatplus.nii.ac.jp/>

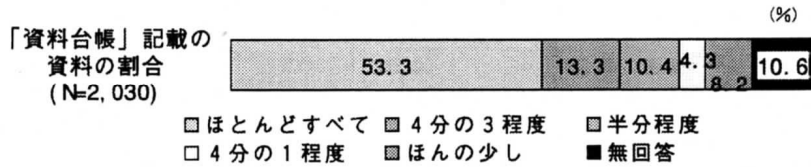
4. 国立美術館公開情報資源（作品+図書+展覧会）の情報連携
 国立美術館版「想-IMAGINE」 国立情報学研究所との共同開発

課題について

1. MLA 連携 M(useum) , L(ibrary), A(rchives)
 事例：
 国立国会図書館デジタルアーカイブ・ラウンドテーブル
 Europeana
<http://europeana.eu/portal/>
2. 近現代+西洋アート・アーカイブの形成
 上記在京3国立美術館図書室と国立文化財機構等関係諸機関との連携強化
3. 公開所蔵作品情報の拡大
 文化遺産オンラインの活性化
 情報公開支援
 別紙参照

15. 「資料台帳」の現状

< 「資料台帳」記載の資料の割合(全体/館の割合) >



(%)

館種別	すべて	ほとん	4分の3程度	半分程度	4分の1程度	ほんの少し	無回答
総合	40.8	17.5	16.5	7.8	13.6	3.9	
郷土	46.4	19.9	15.4	5.2	7.9	5.2	
美術	76.0	7.8	5.1	1.7	2.4	6.8	
歴史	53.5	13.8	10.7	5.1	8.0	8.8	
自然史	27.2	13.6	20.4	9.7	13.6	15.5	
理工	28.3	9.4	8.5	0.9	15.1	37.7	
動物園	60.5	10.5	5.3	0.0	5.3	18.4	
水族館	53.1	12.2	2.0	0.0	12.2	20.4	
植物園	16.7	19.0	7.1	0.0	23.8	33.3	
動水植物園	64.7	0.0	5.9	5.9	5.9	17.6	

(%)

設置者別	すべて	ほとん	4分の3程度	半分程度	4分の1程度	ほんの少し	無回答
国	56.8	11.4	6.8	6.8	6.8	11.4	
都道府県	57.7	6.6	9.8	2.2	8.5	15.1	
市	53.3	15.4	10.7	3.9	7.3	9.4	
町村	48.8	15.1	12.4	6.3	9.4	8.0	
公益法人	60.2	15.6	8.4	4.2	6.6	5.1	
会社個人等	42.9	7.4	9.8	3.1	11.0	25.8	

注) 「都道府県」：政令指定都市を含む。

文化遺産オンライン

掲載状況

■参加館数

館情報掲載：896 館
 収蔵品掲載：91 館
 イベント掲載：67 館
 (2009年11月末)

■作品公開件数

○画像あり
 建造物等：9,084
 絵画版画：5,542
 彫刻工芸：1,010
 考古歴史：1,182
 その他：1,587
 区分なし：110
 合計 18,515 件

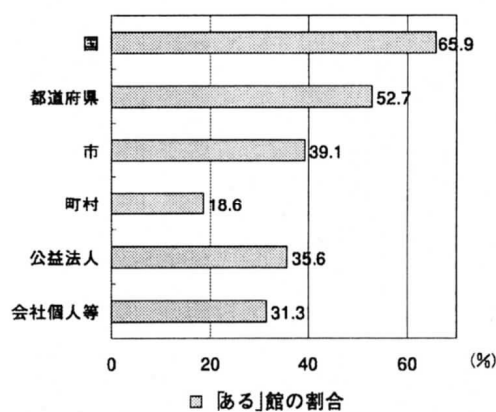
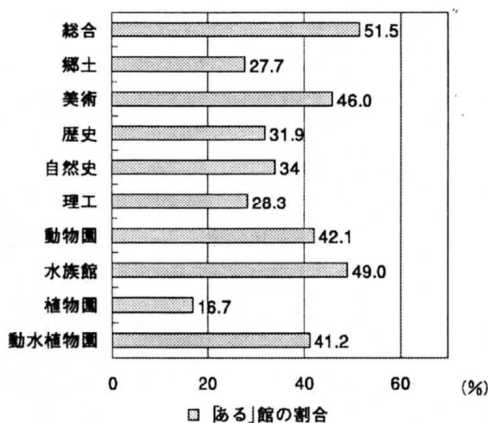
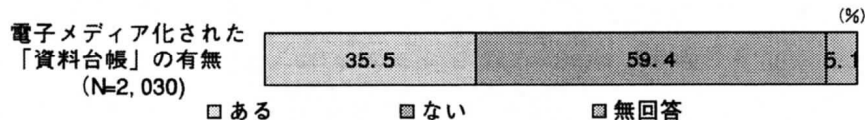
○画像なし

建造物等：12,965
 絵画版画：25,316
 彫刻工芸：11,678
 考古歴史：2,598
 その他：12,918
 区分なし：51
 合計：65,526 件
 (2010年3月末)

国立情報学研究所丸川
 特任准教授集計

16. 「資料台帳」電子メディア化の現状

< 電子メディア化された「資料台帳」の有無(全体/館の割合) >



注) 「都道府県」：政令指定都市を含む。